平成23年3月15日　10:00作成

【緊急情報】独立行政法人水資源機構
地震災害情報（第<u>１３</u>報）

※下線部分が前回からの変更点

東北関東大震災による被害状況等と対応状況は次のとおりです。

○施設の被害状況

【利根川河口堰（とねがわかこうぜき）】（目的：河川の流水の正常な機能の維持等、水道用水、工業用水、農業用水）

点検において、ブロック護岸や高水敷の部分的な沈下を確認。復旧対策については検討中。

堰のゲート操作については通常どおり実施している。

【霞ヶ浦（かすみがうら）開発】（目的：洪水調節等、水道用水、工業用水、農業用水）

湖岸堤等の複数箇所で亀裂や沈下を確認し、通行止めの対策を実施。復旧対策については検討中。

【霞ヶ浦（かすみがうら）用水】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

１１日午後４時２９分に土浦市手野町（てのまち）（霞ヶ浦揚水機場から約9.6kmの位置）ほかにおいて、地震の影響により、送水管や空気弁が破損し、送水停止となっている。

取水口地点の堤防上部に数カ所の亀裂を確認。

本施設は茨城県企業局に水道用水を供給しており、早期復旧が望まれることから、本社及び霞ヶ浦用水管理所に非常態勢を敷いて、応急復旧工事を進めている。

※空気弁とは管路中に入った空気を自動的に排出する装置です。

【印旛沼（いんばぬま）開発】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

印旛沼の堤防に約500ｍに渡って亀裂（最大深さ3m程度）が発生しているほか、計約３kmの区間で亀裂や沈下を確認。<u>今後の降雨に備えて沼の水位低下を検討中。</u>

現在のところ用水は供給中。

【房総導水路（ぼうそうどうすいろ）】（目的：水道用水、工業用水）

道路に埋設している南房総導水路の空気弁からの漏水を確認していたが、応急復旧し、道路の片側通行規制も解除。

施設の被害状況については、順次ポンプを試運転しながら確認を進めている。両総用水共用施設の一部施設に補修が必要な箇所を確認。

水道用水、工業用水の供給は継続中。

【北総東部用水】（目的：農業用水）
送水管に２０箇所の漏水があり、漏水箇所の復旧について準備を進めている。
取水口護岸に被害あり。詳細は確認中。
現在、管路に水を満たし漏水箇所を確認中。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【成田用水】（目的：農業用水）
送水管の３箇所の漏水は補修済。
管路に水を満たし、漏水箇所を確認中。新たに確認された１箇所の補修工事の準備を進めている。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【東総用水】（目的：水道用水、農業用水）
送水管３カ所の漏水は補修済。
送水管に水を満たし調査した結果、異常がないことを確認した。
東　庄揚水機場の停電は復旧し、水道用水の供給を継続中。
農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【ダム等の点検状況】
草木ダムの多重無線については、今週中に復旧予定。

〇計画停電への対応
計画停電の実施地域において、機構は予備発電設備や可搬型発電機の運転等により対応する。